

第1105号 平成28年2月1日号 毎月1日発行
JAびえい・くみあいだより 丘の大地
昭和45年3月5日(第3種郵便物認可)



JAびえい・広報誌

丘の大地

No.1105
2月号

2016
February



- とまと生産部会で総会2
- 28年の豆類生産3
- フォーカス/焦点3
- 明日を担う4
- 情報カン9~11
- 理事会の報告12

~健全な種子供給を手選作業で~

— 1/25 美瑛町本町の生産種子センター —

美瑛農業の飛躍を誓う

JA・関係機関で 新年交礼会

新年にJAや関係機関の皆さんが一堂に介し、飛躍を誓う「新年交礼会」が1月6日に行われました。この日は関係者200名余が参加。新年あいさつで熊谷組合長は「27年の作柄は総じて良好。付加価値づくりを念頭に施設整備を行った。新年は生産者の所得確保を前提に有効な活用を図りたい」と決意を述べ、続く浜田町長は「TPPや安保法案に見られるように国民に説明が不十分な内容で伝わっているが、今年度それが明らかになると思う。地方創生も地方に生き延びる術を丸投げしている。情報や防災などを基本に町づくりを考えたい」と町づくりの一端を述べました。

交礼会では威勢良く“こも樽”による鏡開きも行われ、新年に飛躍を誓い気持ちを固める催しとなりました。今年も実りの多い良き年を願っての交礼会となりました。

トマトの種おろし



建苗の基本となる“トマト種おろし”が1月22日からスタート。みのりの育苗センターでは育苗ハウスが昨年比1棟増え4棟で計画的に供給苗の生産を行います。促成・半促成合わせ約100万本余りが生産されます。

生産振興に大きな役割を果たす「とまと生産部会」の第50回定期総会が1月21日、JA大ホールで行われました。開会あいさつで松原直己部会長は「行政やJAの支援で振興作物としてのトマトは戸数も規模も大きくなった。良質で安定生産に向けた生産者のご協力に感謝する」とこの1年を振り返りました。続いて浦島専務が「JAとしてもトマ

トの振興に強化策で対応した。会員戸数も100戸台を超える大組織となった。継続して良質品の生産を」とあいさつ。平成27年のトマト生産は7月から10月にかけて過去に経験のない大きな気象変動となったものの収量・品質とも良好に推移。例年比収穫期も一週間ほど早い開始となりました。販売経過では、生産量は前年比166

増の4,454ト、生産額では前年比1億7千万円余増の、14億1千万円を確保する好結果となりました。10戸当たりの比較では、収量が10・7ト単位収入では3,423千円で前年比179千円増の105・5%となりました。平均単価でも前年比9・5%増の320円/kgを確保することができ、生産者所得をはじめ、美瑛町農業総生産に

貢献するものとなっています。部会活動では良質生産に向け別記の重点項目の確認のほか今年度は役員の変更年にあたることから、新部会長に中村俊之氏(旭第4)が選出されました。とまと生産部会は28年度から104戸の構成で事業がスタートします。

とまと生産部会で総会 重要作物のエース 生産量 4,454トに

新部会長に
中村俊之さん(旭第4)



新役員(敬称略)

役職名	氏名	住所
部会長	中村 俊之	旭第4
副部会長	寺口 方水	原野4
〃	大井 徳和	旭中央
理事	鴻上 昌宏	旭第6
〃	庄野 美佳	旭第4
〃	野村浩太郎	原野2
〃	下司 尚治	置杖牛中央
〃	久保倉克典	下宇旭
〃	代田 康宏	朗根内
〃	横山 工	中富良野町
監事	内藤 洋人	新星2
〃	松原 直己	中宇聖和

重点項目

- 栽培基準の遵守による高位平準化を図る
- 生産履歴記帳の徹底
- 全土壌診断の実施
- GAP(生産工程管理)への取組み
- 研修会、講習会の開催、参加
- マルハナバチの飼養と管理の徹底・現地調査の実施
- 経済性を考慮した施設栽培の推進

焦点 FOCUS

自分は大丈夫と思っても… 後を絶たない詐欺被害

「自分は大丈夫と思っても…」被害者の多くは60代以上という詐欺被害。「個人情報が出流しているので削除します」「老人ホームの入居権を買うために名前を貸してくれませんか」などの不審電話や身内を名乗るいわゆる「オレオレ詐欺」など電話を使った詐欺被害が絶えないことから道の消費生活アドバイザーが注意を呼びかけている。

他にも「お体の具合はいかがですか。病気を直せる健康食品を送ります」など突然の勧誘電話による契約トラブルも多く発生していると言う。これらの被害者の多くは60代以上で「自分は絶対に大丈夫!」と思っている人たちが実害に遭う例が多数認められている。

毅然とした態度で断ることができれば問題はないとされているが、一度対応してしまうと複数の会社を名乗る人たちから2度・3度と電話がかけられ、あげくにはあの手この手で話題を振られ、疲れて判断力が弱まり、冷静さを失った時に被害に遭うケースも散見されている。また、断り切れても乱暴な言葉を受けて精神的なダメージを受けることも多々あるとされている。

詐欺に有効な対応手段だが、在宅時でも常に留守電話に設定し相手と直接話す機会を遮断することが有効とされている。今のところ詐欺犯が留守電にメッセージを残したことはないようだ。親子間でも合言葉を決めておき、それを最初に名乗って確認する方法も良いとされている。また、留守番電話以上の機能を求める場合には迷惑電話対応機をついた電話機がおすすめとされているが、サービスの契約や費用の問題がウィークポイントともなっている。お年寄りのお宅に見知らぬ人が身内を名乗り「携帯電話の番号が変わった」「無くした」との電話を受けたら、その人のもとへ電話をして確認の電話を入れる「折り返し訓練」を行うことを身に付け被害を防ぐことも必要だ。

28年の豆づくりに冬期研修



生産技術を磨いて良質な豆づくりに役立てる研修会が1月21日、大町事務所で行われました。

開会にあたり、豆作生産部会の喜多部会長が「この研修を通じ良質生産にチャレンジして欲しい」と挨拶。

研修会は、系統連合会の販売・購買担当、実需者、普及センター担当等で行われました。平成28年産の豆類価格を推測する豆類消費動向をホクレン旭川支所農産課担当が報告。

それによると小豆類では、消費の低迷と輸入品との競合が価格低迷の大きな要因とし、道産品の価格低迷と中国産小豆の価格上昇や円安による輸入品のコスト高から北海道産への切り替えが進んでいるものの、本格的な需要の回復には至っていないとしています。

作付面積も25年・26年産ともに指標の

2万5千鈴を大幅に上回った上に豊作推移から年間消費量を大幅に越える在庫量となっています。

また、黒大豆の情報については近年、十勝産黒大豆の品質不良で全体的に作付減少傾向となっています。

年毎に作付の変動が大きく、実需者からは安定的な品質と供給が求められており、指標面積に沿った作付が望まれています。28年産は149千俵の供給が見込まれ在庫量も5・3カ月と27年産をさらに下回っています。

上川管内の主産品としての「赤えん豆」ですが、24年産以降安定供給され、需給のバランスは保たれています。

近年、コンビニ等での大幅需要の高まりに加え、輸入品から国産品への切り替えが進み、作付けの増による供給量の拡大が求められています。

28年の豆類動向

光黒大豆

単位：千俵（反収は俵）、ha

年産	面積	反収	生産量	供給量計	年間消費量	次期繰越量	在庫量
26	2,266	4.12	93.3	185.0	1.7.7	77.3	8.6 力月
27	2,225	3.73	83.0	154.6	103.6	51.0	5.9 力月
28	2,700	3.82	103.1	149.0	103.6	45.4	5.3 力月

赤豌豆

年産	面積	反収	生産量	供給量計	年間消費量	次期繰越量	在庫量
26	349	4.01	14.0	17.3	13.6	3.7	3.3 力月
27	398	4.70	18.7	21.5	13.6	2.5	2.2 力月
28	500	3.60	18.0	19.6	13.6	2.6	2.3 力月

明日を担う

◆プロフィール◆

平成13年、旭川農業高校卒業。同年町内建設業者へ就職。平成16年から農業後継者として就農、現在JA青年部美沢・東ブロックのブロック長及び理事。趣味はスノーモービルなどの屋外スポーツ。



やりがいある農業 努力の結果、直に

美瑛町美沢美生

おお ぼ しん た ろ う
大場慎太郎 さん
(32歳)

～家族構成～

おお ぼ しん た ろ う
大場慎太郎さん (32歳)
おお かり さ く ん (29歳)
おお り く 陸斗さん (9歳)
おお せ ら 空さん (8歳)
おお せ ら 空さん (6歳)
おお せ ら 空さん (3歳)
おお せ ら 空さん (1歳)

農業経営任され 責任の重さ痛感

私が農業後継者として頑張ろうと心に決めたのは町内の建設業者でお世話になって3年目の頃でした。

今ほどの棟数ではありませんが、育苗ハウスを有していたものの、育苗期の頃の雪害で我が家のハウスも例外ではなく、被害に遭ってしまい、後片付けを手伝っていました。雪害による被害ですから、必死に後片付けを行う両親のうしろ姿を見て「何とか自分も手助けをして両親の力になりたい」と思ったのがきっかけで、何のためらいもなく農業と真正面から向き合うこととなりました。

H27年の作付面積は、玉ねぎ10畝、小麦3畝、アスパラ2.5畝、葉草3.0畝、菜種1.0畝で、高収益作目としての促成トマトが525坪、半促成が350坪です。私は食用玉ねぎを生産していますので、27年は価格

的に打撃を受けました。ここにきて「トマト」がやや軌道に乗り始めてきました。

昨年からは経営が移譲され、農業経営者として一人立ちをすることになりました。

農業経営が任されるとのこととは、責任もついてくることですから緊張のスタートとなりました。作付計画から営農への実践ですから最初は戸惑いました。まず驚いたのは行政やJAなど営農に関わる各種届出などの書類の多さです。28年の営農はもうスタートしています。今年も頑張りたいと思っています。

農業経営は土地利用型の経営形態から集約型への移行を考えています。経営的に農業収入の安定が第一と考えてまして施設ハウスによる作目の取り入れを考えています。

トマトは現在の875坪から増棟し、1,225坪へしたいと考えています。

attack

—限りない夢・ 創造と挑戦—

青年部視察研修を終えて

青年部では、11月25、26日の日程で視察研修を行い部員19名が参加しました。

1日目、苫小牧へ移動しスマートアグリ生産プラント施設「Jファーム苫小牧」を視察しました。

すでに新聞などの各メディアで取り上げられていることもあり、訪れたのが平日だったにもかかわらず他に多数の団体も視察に訪れていました。

ここでは農業生産法人「JFE エンジニアリング 株式会社」と「アド・ワン・ファーム」が出資し平成25年に建設された施設で、敷地面積38,319㎡の中でトマトを年間150トン、ベビリーフを年間115トン生産

トマトに限らずどの作物も同じだと思いますが、農業は努力の結果が直接に跳ね返ってきます。やりがいのある仕事だと思っていますし、最近では農業の面白さが少しわかってきました。農業経営者としての責任の重さもあるのですが、両親から経営を任された以上、しっかりとして心配をかけないようにしたいです。トマトを増反した理由もその点にあります。

農業経営の基本は安定・確収で収入面でも計算できるものが確保できることが先決だと考えています。トマトはその面でも計算できますし、

していて、企業が手掛ける大規模農業という印象でした。

中でもオランダ型高度栽培制御システム(PRIVA社)を取り入れた栽培方法は圧巻であり、溶液供給装置とロックスール栽培の生育状況に合わせ最適な溶液を自動で配合、個々のトマトに供給するシステムなどには青年部員も興味深く聞き入っていました。

後継者不足、農業の担い手不足が叫ばれる昨今、最新のコンピューターや機械によって管理されている施設を目の当たりにして、将来の農業の在り方を考えさせられました。大規模な植物工場を真似ることは個人農家には容易ではないですが、今後の営農に役立つヒントや発見があったのではないかと感じます。

収入も一般作物の中では早く入ってきます。良質なものを安定して生産・出荷することが私の努めだと考えています。

今、一番の悩みはやはり労働力の確保です。もちろん、両親の力を借りながら取り組んではいますが、最盛期は手作業による収穫作業です。28年から外国人労働者による収穫作業を取り入れようと思っています。一番良いのは国内や地元での雇用確保ですが、賃金だけの問題ではなく、人手不足が実態です。

外国人労働者の住居も用意ができ

2日目は旭川市東鷹栖まで移動し、株式会社「北海道畜産公社」上川工場を視察しました。

ここでは、上川管内で生産された家畜(乳牛、肉牛、豚、羊)のと畜解体、加工、出荷を行っている、美瑛産の牛も17000頭、豚で12,500頭が昨年度扱われていました。

もともと視察や見学を受け入れていないため、DVD上映で施設の概要を学び、担当者の好意で枝肉倉庫内も見学させて頂きました。

枝肉倉庫は既にと畜解体処理が終わり、冷蔵保存されている場所でしたがその光景や匂い、そしてDVDの映像も衝撃的で、忘れられない貴重な体験となりました。残酷さも感じましたが、現場で働い

ましたので、利用してもらおうと考えています。苗半作と言われますが、トマトセル苗の配布後の3月中旬には定植をしたいと考えています。

青年部活動は就農と同時に進行しておりましたが、私もこの地区では年長となつてしまいました。

経営は情報の交換が何よりも大切だと思っています。情報には宮農技術に関わるものや生活情報など様々ですが、農業や肥料など実践的な情報は非常に役立ちます。仲間づくりも大切だと感じています。

ている方々の苦勞や努力があつてこそ私達の食卓においしい肉が届くことを改めて知り、もっともつと感謝しないとけないと痛感させられました。

2日間を通して、普段は話したことのない部員と交流を持てたことや、見学してみないとわからないこと、気付かされたこともありそれぞれ参加者も有意義な時間を過ごせたのではないかと思います。

最後に、2日目の朝にバスが宿泊先に遅れ、予定していたスケジュールを変更するトラブルに見舞われ心配をかけたのですが、部員の皆さんの協力と理解により視察を終え無事帰って来られたことに感謝申し上げます。

報告／青年部常任理事 大波 太郎

環境は同じだね… 共通の悩みも素直に



フレッシュミセス会では、1月18日から19日の2日間で役員研修を行いました。

心待ちにしていた1日目は、旭川市内にあるホットヨガスタジオ「love (ロイブ)」でホットヨガ体験をしました。

「凹ますよがていす」というレッスンクラスを受講しましたが、ピラティスの呼吸法を行いながらヨガのポーズをとるといったプログラムでした。

事前に担当のインストラクターやスタッフの方から問診やヨガの効果・内容の説明を受けました。スタジオは室温38℃、湿度65%程度に保たれているので、とても汗をかくと言われていたのですが、最初は半信半疑でした。

レッスン着に着替えて実際にスタジオに入ると、岩盤浴に少し似たような感覚を覚えました。

レッスンでは鼻から息を吸い、胸をふくらませて口から吐くという胸式呼吸を行いながらさまざまなヨガのポーズをしていきました。

少しコツはいると思いますが、初心者でもわかりやすく説明してくれ、レッスンが終わるころには冷えていた手足にも汗をかき、全身汗がびしょりになっていました。

その日の夜から次の日まで、役員メンバー達は肩や股関節などがほど良い筋肉痛になり、効果を実感しました。

また、代謝がよくなったのか、とてもお手洗いが近かったです。

ホットヨガ体験の後は、旭岳にある「ラビスタ大雪山」に宿泊しました。

普段のように子連れでは受けられないエステを体験したり、夕食はホテルのレストランでコース料理を食べたりと、日常から離れたとても充実した時間を過ごすことができました。

普段ゆっくりと話す機会のない他の役員の方々の仕事や家族・子どもの話なども聞くことができ、みんなそれぞれの環境で頑張っているのだと感心したり、自分も頑張ろうと勇気を頂いたり、本当に楽しい時間を過ごすことができました。

最後に、小さい子どもたちを抱えながらの役員で、なかなか思うように仕事に参加できなかったこともありましたが、支えて下さった会員、役員のみなさん、事務局の方々、子どもの面倒を見てくれたおじいちゃん、おばあちゃん、パパ、お利口でお留守番をしていてくれた子どもたちに感謝します。本当にありがとうございました。

報告：フレッシュミセス会書記 外山 詩緒理

見て楽しくて 体験も

女性部&フレッシュミセス会セミナー研修

女性部では、1月12日～13日、役員研修で余市町と小樽市に行つて参りました。1日目はNHK朝の連続テレビ小説にもなった「マッサン」の舞台、ニッカウヰスキー余市蒸留所を見学し、「本物のウヰスキーをつくる」という夢に生涯をかけた竹鶴政孝さんの男のロマンを感じました。最初に見学した石炭直火蒸留では、適切な火力を保ちながら石炭をくべる熟練の職人の技を学びました。おいしいウヰスキーをつくるためには、どんなに手間がかかろうとそれを厭わずに続ける職人のこだわりが見えました。日々新しい工夫とアイディアを追求するという面では、農業と通じる所があるように感じました。その後、旧竹鶴邸、ウヰスキー博物館を周り、ニッカ会館でウヰスキーの試飲をさせていただきました。お楽

しみ朝里川温泉に移動して、美味しいお食事をいただき、冷えた体を温泉で温めました。2日目は朝里川温泉を出発し、次の研修の吹きガラス体験をSTUDIO J-45で行いました。まずどのタイプの作品を制作するかを決め、2人はサラダボール、4人はグラスを選び、好きな色やデザインを決めて、スタッフさんの指示通りに作業を進めていきました。テレビなどで見ているとかなり強く息を吹き込むのだと思いましたが、そつでもなく、瞬間的に手早い作業で作品を仕上げていく工程を見て、職人芸だと思いました。自分の番が来るまでは緊張していたのですが、短い時間にあつたという間に出来上がつていくのも楽しくなりました。1週間ほどで作品が届く

というので、どのように仕上がっているのか今からとても楽しみです。その後はお寿司屋さんに入り、新鮮なネタのお寿司をいただきました。満腹になった後は小樽の硝子細工のお店やオルゴール館を見て周り、きらきら輝いている商品の数々にとても癒されました。今回の研修旅行では、なかなか出かけるのが億劫になる冬に、このような機会を与えて頂きありがとうございました。そして、穏やかな天気にも恵まれ、全員が無事に笑顔で役員研修を終えることが出来て、行つてよかったと心から思いました。終わりになつてしまいましたが、このような機会を与えて頂いたこと、快く送り出してくれた家族に深く感謝いたします。

報告：女性部監事 平間 洋子

第28回JA北海道大会
パネルディスカッションから

道農業の針路

総合力の発揮と自己改革

規制改革の急先鋒、または岩盤規制の象徴として「悪者」に仕立て上げられた「農協改革」で、JA中央会制度の廃止という「衝撃的」な法改正を行われてしまいました。戦後60年ぶりと手柄のようにされてしまったこの改革。実はその意味するところは未だに明らかにはされていません。

アベノミクス・TPPの推進に邪魔になるためJAの影響を削ごうという意図や、JAは農協法の下に適切に活動を行っており何も悪いことはしていないという「独善論」を盾に、農協法を改正さえすればJAは立ちいかなくなるなど色々取沙汰されています。JA改革への対抗にはJA改革は自ら行うこととして従来の路線を踏襲すること。もう一つはJA新ビジョンを確立して農業振興の抜本策を見出す（6次化の推進や准組合員の組織化）など解



農業価値の向上をけん引する北海道農業
北海道経済連合会

名誉会長 近藤 龍夫 氏

決策が種々検討されているものの、なかなか具体性に欠けています。

昨年11月に行われた第28回JA北海道大会でのパネルディスカッションで今後の進むべき方向の参考にシリーズをご紹介します。

北海道が率先して国民への農業価値理解活動を

農業価値とは農業の存在価値的の意味合いと理解して頂きたい。

世界的には、『国土を確保して守ること』、『エネルギーを確保すること』、『農業を主とする食を守ること』、『この3つが国として最低限やらなければならぬこと』。

国家的に食・農業を価値ある重要なことと位置付けている国がたくさんある。食・農業を大事にしなければならぬ。

しかし、わが国では、農業の重要性、

農業価値が忘れられてきた感がある。将来的には世界的な食料危機がささやかれ始めており、今こそ農業の重要性の国民的な理解が必要。政治や、幼少教育の場などを通じて農業立国北海道が率先して理解活動を行っていくべき。この理解こそが正しい農業の普及につながる力にもなる。

北海道農業実現に向け 国の制度づくりを

これからの農業政策において、国民に必要な基礎的な食材にあたる重要品目については、国が一定の自給力を確保するということを前提として、確たる生産目標と、その実現のための政策・制度を定める。そして、目標達成に協力する優良な農家が安心して生活し、生産に励むことができるように守るべくこの国は守るなどとして、生産環境を整備していく必要がある。

このような生産環境づくりの政策提言や生産活動の推進すなわち農業価値向上のけん引役として、北海道が産学官一体となって国を動かして実現を目指すべき。

これらが実現してこれまでの猫の目のように変わる対策型の政策ではなく不動の政策となれば、国民とりわけ農業者の望むところであって、「若者が欲しがる農業」として目指すところが明確になるので、将来に希望がもてる

北海道農業が実現していくのではないかと信じている。行きつくところ、日本の農業は、北海道的な農業に変わっていくべき。それが、世界の常識的な農業の姿。

積極的に中央に出ていき、国の制度作りに参加する。北海道農業に近い制度をつくるようにもっていく。それには農業者だけでなく、北海道大学にも担ってもらおう。また、例えば農業に経済的なセンスを入れるときも、経済家ではなく、農業経済は農家がやれるよう北海道大学に力になってもらう。農業経済は農家に任せておけというくらい、農業者は日本経済全体にも関わっていく力を持つべきで、農業の専業地帯である北海道から発信するのが産学連携の形である。

そろそろ日本の農業構造を変えるべき時に来ている。やはり、北海道から発信していくのが一番素直な姿であり、スタートポイントになって欲しい。

最後に一言

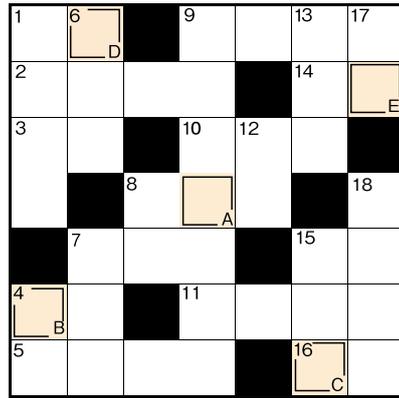
力強い農業が今回の大会の基本目標になっている。

そのためには生産、加工、流通、販売、それぞれがこれからの農業には特に科学的に、そして経済学的にも世界の最先端、高度化を図って日本の農業をリードする、そんな北海道農業になって頂きたい。

頭の体操

クロスワードパズル

二重マスの文字をA→Eの順に並べ
 てできる言葉は何でしょうか?



ヨロのカジ

- 1 3月3日は——の節句
- 2 見せるために物を並べるとこ
- 3 マニキュアを塗るところ
- 4 脱穀していないイネの実
- 5 なるとは、この模様が付いて
- 6 前人——の大記録を打ち立て
- 7 チーターやジャガーに似た動物
- 8 普通郵便より早く着く——郵便
- 9 橋の欄干などに付いている、ネギの花の形をした飾り
- 10 貝の中で大きくなる美しい玉
- 11 朝—— 植木—— 道具——
- 12 猛獣を入れるのに適しています
- 13 日本一広い市、高山市にある

タテのカジ

- 1 月でウサギがべったんべったん
- 2 100分の1は一厘、1000分の1は
- 3 尺貫法の重さの単位の一つ
- 4 畑を耕すとニョロリと出てきます
- 5 服を着たり二足歩行したりする生き物
- 6 学校を巣立つ生徒を祝う行事
- 7 犬も歩けば——に当たる
- 8 法隆寺は、聖徳——が建立したと伝えられています
- 9 気を付けの姿勢から頭を下げ
- 10 つつ腰を折ります
- 11 ダイコンやゴボウはこの中で育ちます
- 12 世界三大珍味の一つ

こたえ・当選者

☆先月号のこたえは「マラソン」でした

1	キ	8	ラ	10	ギ	14	ミ	16	キ
2	ザ	9	イ	マ	リ	15	マ	メ	
3	シ	6	ヨ	タ	イ	13	ア	イ	17
4	カ	7	ロ	ン	11	カ	カ	リ	ユ
5	ヒ	ト	ヤ	ス	ミ	12	ガ	ソ	リ
6	ソ	ウ							

☆当選者は

- 鎌田 順 子さん
- 柳原 輝 代さん
- 三田村 千恵子さん
- 村上 久 子さん
- 岩淵 暁 子さん

おめでとございます。

※応募の際にご記入いただいた個人情報は、賞品の抽選・発送に利用させていただきます。また、ご意見・感想については、本誌編集の参考にさせていただきます。

正解者の中から抽選で5名の方に農協全国商品券1,000円分(全農)をプレゼントします。たくさんのご応募をお待ちしております!!

【応募方法】
●ハガキ

うら

- 1 クイズの答え
- 2 今月号の良かった内容
- 3 取り上げて欲しい内容
- 4 その他ご意見・感想など
- 5 住所氏名年齢電話番号

おもと

〒071-0298
 美瑛町
 中町2丁目6-32
 JAびえい「丘の大地」
 クイズ係

- F A X 0166-92-2977
- Eメール kouhoushi@biei.ja-hokkaido.gr.jp

【締め切り・発表】
毎月20日(当日消印有効)、当選者は次号でお知らせします。

2月のあなたの運勢

監修/モナ・カサンドラ

おひつじ座 (3/21~4/19)
 【全体運】自分が思った通りに動くことで、運をつかめそう。直感やひらめきを大切に。気力アップには深呼吸が効果的
 【健康運】運動不足の解消が健康に過ごすポイント
 【幸運を呼ぶ食べ物】カラシナ

おうし座 (4/20~5/20)
 【全体運】ストレスをため込みやすい暗示。背伸びせず、自分らしさを忘れないで。気分転換には自然に触れるのがベスト
 【健康運】スキンケアに力を入れて。体調に好影響
 【幸運を呼ぶ食べ物】ダイコン

ふたご座 (5/21~6/21)
 【全体運】行動力が高まりアクティブに動き回れるはず。過去に駄目だったことにも再トライ可能。攻めの姿勢にツキ
 【健康運】健康法に凝り過ぎそう。気にし過ぎは×
 【幸運を呼ぶ食べ物】シジミ

かに座 (6/22~7/22)
 【全体運】やたらと他人を詮索して、運気低下を招く結果に。人は人、自分は自分と割り切りましょう。鏡を磨くと幸運が
 【健康運】スポーツに熱中するとリフレッシュ可能
 【幸運を呼ぶ食べ物】ハッサク

しし座 (7/23~8/22)
 【全体運】優柔不断になりやすい月。決められないときは頼れる人に助言をもらい、参考にして。やる気回復には音楽鑑賞
 【健康運】胃腸ケアが大事。消化の良い物を食べて
 【幸運を呼ぶ食べ物】のり

おとめ座 (8/23~9/22)
 【全体運】神経質になりやすい時期。物事を深刻に受け止めず、気楽に構えるのが正解です。笑いやユーモアが開運の秘訣(ひけつ)
 【健康運】軽いストレッチなどで体をほぐすと◎
 【幸運を呼ぶ食べ物】ナバナ

てんびん座 (9/23~10/23)
 【全体運】レジャー運が華やぐ兆し。気の合う仲間とにぎやかに過ごして。共通の趣味や楽しみを持つ人々との交流も大吉
 【健康運】乾燥防止やうがいに努め、喉をいたわって
 【幸運を呼ぶ食べ物】おから

さそり座 (10/24~11/22)
 【全体運】感情的になり、つまらないことで腹を立てがち。意識的に笑みを心掛けて。問題解決には日記を読み返すと有益
 【健康運】疲労が蓄積気味。適度な休息を忘れずに
 【幸運を呼ぶ食べ物】アサリ

いて座 (11/23~12/21)
 【全体運】知的好奇心を刺激され、いろいろと知りたくなりそう。でも、手を広げ過ぎず、何か一つに絞るのが成功の鍵
 【健康運】夜ふかし注意。早寝早起きが健康の基本
 【幸運を呼ぶ食べ物】タイ

やぎ座 (12/22~1/19)
 【全体運】リラックス気分で過ごせるでしょう。やるべき作業を早めに片付けたら、趣味や好きなことに打ち込むと成果が
 【健康運】正しい姿勢を身に付け、体調アップを
 【幸運を呼ぶ食べ物】イイダコ

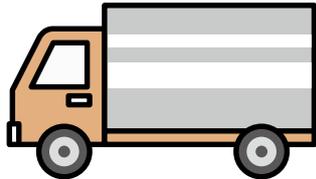
みずがめ座 (1/20~2/18)
 【全体運】自己主張に最適な星回り。やってみたくて、意欲的に挑戦を。思い付いた計画の実行も好結果に
 【健康運】生活リズムを整えると元気に過ごせそう
 【幸運を呼ぶ食べ物】ワカサギ

うお座 (2/19~3/20)
 【全体運】急に大きなことをしようせず、地道な努力をキープして、人に親切にするのも運気上昇のきっかけになります
 【健康運】体にいいことを始めて。効果は期待大
 【幸運を呼ぶ食べ物】ヤマノイモ

車検はお早めに…

オートサービスセンターは、毎年3月中旬から、車検整備の繁忙期に入ります。

車検は有効期限満了日の45日前から受けることができます。45日以内であれば早く車検を行っても次回の車検満了日までの期間が、短くなることはありませんので、冬タイヤを装着し自走できるトラック等の車検は、お早めに入庫されることをお勧めいたします。



窓口 オートサービスセンター ☎ 92-2156

除雪機の事故に注意！



日本では毎年除雪機による重大な死亡・重傷事故が発生しています。



事故防止のために

- ◆デッドマンクラッチ等の安全装置は無効化せず、正しく使用する。
また、緊急停止スイッチを必ず装着する。
- ◆雪詰まりを取り除く際は、エンジンを停止して回転部分が止まったことを確認してから、雪かき棒で作業する。
- ◆雪上は足元が非常に滑りやすいので、後方への移動や斜面で作業する際には転倒に注意する。
- ◆走行する際には、壁や障害物に十分注意する。
- ◆作業をする場所の安全を確認し、子供を決して近づけない。

窓口 研修センター ☎ 92-0588

JA Biei Information



春の農作業前に点検整備を!!



トラクター、除雪機や作業機等の点検整備はお済みですか？

まだ早いと思っているかもしれませんが春耕期はすぐそこです。

農機具の事前点検整備を行うことにより営農コスト低減のため、農作業安全の為、確認してはいかがでしょうか。



研修センターでは寒いこの時期でも工場内で快適に点検整備ができ、整備工具等も充実しています。また、整備点検の行い方など不安に思っている方でも職員が指導し、安心して行えるよう準備しています。

また、自分で行えない方は委託整備も受付を行っております。

ぜひこの機会に自主整備、委託整備を行いましう。

料金等くわしくは研修センターまでご連絡下さい。



窓口 研修センター ☎ 92-0588

実践農業講座のご案内

日時：平成28年2月26日(金) 14:00開会
 場所：美瑛町町民センター「美丘」

内容：映画上映会

『恋するトマト ～クマインカナバー～』

出演：大地康雄 アリス・ディクソン
 富田靖子 ルビー・モレノ 村田雄浩
 でんでん 藤岡弘

原作：小檜山博「スクール」(集英社刊)

主催：美瑛町報徳社

窓口 営農部 ☎ 68-7014

パソコン講習会について

場所：JAびえい2階パソコン研修室

講師：青色申告会

種類：ソリマチ簿記(パソコン)

日程：2月2日(火)～4日(木)

8日(月)～10日(水)

16日(火)～18日(木)、23日(火)

※酪農講習会は2月15日(月)、22日(月)です。

時間：9:00～15:00

内容：・ソリマチ簿記の使い方や勘定科目の設定
 など

・次年度更新の仕方

・クミカンデータの転送の仕方

窓口 営農部 ☎ 68-7014

ATM営業時間の変更について

ホクレンショップ玄関に設置のATMの営業時間が下記に変更になりますので、お知らせいたします。

◎変更日 平成28年2月1日(月)

◎営業時間 平日 9:00～18:00 土日祝・12月31日 9:00～17:00

窓口 貯金共済課金融店舗 ☎ 92-2392

第61回地区懇談会日程表について 平成28年3月3日(木)～4日(金)

日 区分	3月3日(木) AM9時～12時		3月3日(木) PM1時30分～4時30分(一部夜開催)		3月4日(金) AM9時～12時	
	集落または農事組合名	開催場所	集落または農事組合名	開催場所	集落または農事組合名	開催場所
1班	水沢平誠会	水沢行政区 会館	PM6:00～ 北球農事組合	北球行政区 会館	大村農成会	大村会館
2班	瑠辺薬第4、共和、第1 瑠辺薬第2、第3、平和、 北斗、栄進	ルベシバ 集落 センター	PM6:00～ 新星農業班	新星農政 推進 センター	福富、三愛農事組合	三愛 行政区会館
3班	上精美、下精美、置杵牛中央 置杵牛協英	置杵牛 行政区会館	PM6:00～ 旭農事組合	旭いこい の家	新向会	新区画 行政区会館
4班	下宇莫別農事組合 明治町内会、大三	下宇寿の家	二股町内会	二股 総合会館	美馬牛第2、旭新町内会 美馬牛第1、美馬牛大成	美馬牛 転作組合 研修施設
5班	依真布町内会	依真布 行政区会館	朗根内農事組合	朗根内 寿の家	横牛農事組合	横牛 第2会館
6班	藤野第1、藤野東和、 藤野協成	藤野 行政区会館	赤羽 中宇農事組合、 上宇莫別町内会	旧宇莫別 小学校	原野農事組合、原野5線	原野会館
7班	美瑛共和、美沢共生、 美沢共立 美沢希望、美沢新生 美沢早崎、美沢美生、 美沢川向集落会	美沢 行政区会館	美田町内会、美田・夕張	美田 第1会館	五稜農友会、五稜第1	五稜会館

窓口 営農部 ☎ 68-7014

2月・3月の土曜日は お休みさせていただきます

JAの土曜日の業務は、スタンド・FARMLAND・美瑛選果を除き、休業とさせていただきます。

窓口 総務部 ☎ 92-2111

農機部品・小農具 春の取りまとめ

春作業前の準備はお済みですか？
 2016 GARAGE 取りまとめ実施中！

取りまとめ期間

平成28年3月18日(金)まで



窓口 研修センター ☎ 92-0588



宿根草と低木で スコットランド流手間いらずの庭づくり

■ニコラス・レナハン 著
 ■定価 1,400円+税

スコットランドのガーデナーによる日本の気候に合ったナチュラルガーデンのつくり方。植えっぱなしで手間をかけず四季を通じて見所のある庭ができる。宿根草と低木を巧みに使う庭づくりのテクニックは必見。



里山に行き 「土楽」の食と暮らし

■福森雅武 著
 ■定価 1,600円+税

三重県伊賀で江戸時代から続く窯元。一家は作陶のかたわら半自給を営み暮らす。多くの著名人が絶賛するもてなし料理は、そんな自然に囲まれた生活から生まれる。誰もが憧れる里山暮らしと至高の料理を紹介。



おいしい理由がよくわかる スイーツ・バイブル

■福田淳子 著
 ■定価 1,600円+税

お菓子研究家の著者が試作を重ねて辿り着いた、基本のお菓子のパーフェクトレシピ。何度も作ったからこそわかる、おいしく作るポイントとその理由を詳しく解説。ケーキから焼き菓子まで人気の18点を掲載。



FARM LAND からのお知らせ

ファームランド掲載商品受注ランキング NO.1

SEEDNEW

ユーティリティ
ワゴン

¥23,800

税別



S-WD2-2 ユーティリティワゴン

種別	W(mm)	D(mm)	H(mm)
本体	880	355	830
引出し 1	705	350	57
引出し 2			90

重量:19.2kg 耐荷重:100kg
 ●ドライブ・スタンド兼用タイプ
 ●厚さ10mmのゴム製の天板付
 ●引き出しはがき付

今ならなんと!!
 右写真のワゴンが
 サービス!!



S-WD1-2 マルチワゴン

種別	W(mm)	D(mm)	H(mm)
本体	880	355	830
引出し 3	705	350	90

重量:19.9kg 耐荷重:100kg
 ●ドライブ・スタンド兼用タイプ

KTC
 バッテリーグリースガン

畑や倉庫、出先でもどこでも
 グリースを入れられます
 バッテリーなのでクラク
 フレキホースも75cmと長く
 使いやすいです

¥37,260 税別



当社発行「ファームランド」にその他色々な新商品やお買い得商品など掲載しております。ぜひご覧になってください

ファームランド
FARMLAND JAびえい店

窓口 ☎ 92-3455 FAX92-3488

パソコン講習会

スピーディに申告



農業所得税の申告をPC処理での確に行うためのパソコン講習会が行われました。この講習会は毎年、JAのPC研修室で行われているもので、午前と午後に2時間ほどのカリキュラムで生まれ、1月期は6日間実施されます。

講師には青申会のメンバーがあたり、内容はソリマチ簿記の使い方や

勘定科目の設定、次年度更新の行方、クミカンデータの転送の仕方などです。

PCによる処理は正確で容易なことから活用を呼び掛けています。なお、自分のパソコンで講習を受けたい方にも対応しており、本体持参での講習も行われました。2月期も早目のお申し込みをお願いいたします。

理事会のほうこく

第8回理事会 11月30日(月)

■議案審議事項

議案第1号 規程類の一部変更について

・原案どおり承認されました。

議案第2号 全国監査機構北海道監査部による監査結果について

・原案どおり承認されました。

■協議事項

①平成28年度美瑛町農林予算の要望事項について

②クミカン精算に係るJA農業経営サポートローンの対応について

第9回理事会 12月25日(金)

■議案審議事項

議案第1号 第3四半期定例自治監査改善事項について

・原案どおり承認されました。

議案第2号 資産査定要領の一部改定について

・原案どおり承認されました。

議案第3号 自己査定マニュアルの一部改定について

・原案どおり承認されました。

議案第4号 外部出資の増口について

・原案どおり承認されました。

議案第5号 債権の償却について

・原案どおり承認されました。

議案第6号 従業員に対する期末賞与の支給について

・原案どおり承認されました。

■協議事項

①平成27年度決算事務処理日程について

②平成27年度のクミカン収支見通しについて

③平成27年度のクミカン貸越額の精算について



協同のちから

◇貯金高 245億6千万円 ◇組合員数 正組合員 740人
 ◇貸付高 57億4千万円 准組合員1,846人
 ◇出資金 11億0千万円
 ◇固定資産 40億5千万円 (平成27年12月末)

編集後記

▶穏やかな年明けのまま気候が推移すればと思っていたが、このたびの急激な低気圧の発達には道東を中心に甚大な暴風雪をもたらした。本町へは深刻な被害も認められず、安堵したところである。

▶28年は申(さる)年で、この干支の生まれ年の人口が99.1万人だとする統計が総務省から発表され、総人口に占める割合は7.8%で酉(とり)年生まれに次いで2番目だそうだ。申年は跳ねるとのことだが、天候も株価も原油も政治の動きも早速跳ねている。

▶農業の諸準備もいよいよスタート。何とか穏やかな年であって欲しい。

気をつけましょう

農作業 事故発生状況

(1月20日現在)

発生件数 3件 (22件) 《19件》
 負傷 3人 (22人) 《19人》
 死亡 0人 (0人) 《0人》

()は27年度累計 《 》は昨年同期累計

こよみ

2月の主な行事予定

5日(金)	フレッシュミセス会定期総会 メロン生産部会定期総会
8日(月)	女性部定期総会
9日(火)	青年部定期総会
10日(水)	稲作生産部会定期総会
11日(木)	建国記念日
12日(金)	麦作生産部会定期総会
15日(月)	白金アスパラガス生産部会定期総会
16日(火)	種子馬鈴薯生産組合定期総会
17日(水)	馬鈴薯生産部会定期総会
18日(木)	豆作生産部会定期総会
19日(金)	長葱生産部会定期総会
23日(火)	大根生産部会定期総会
26日(金)	実践農業講座・報徳社定期総会